

## 山科別院土曜子ども会

土曜子ども会は龍谷大学の学生が指導者をつとめ、別院近隣の子どもたちとにぎやかに活動しています。

毎回、お参りや楽しい行事で学びながら、別院での花まつりや成道会といった大切な仏事にも参加して、仏さまに手をあわせて感謝する「仏の子」としての成長をめざしています。

昨年は新型コロナウイルスの影響により活動を休止しましたが、今年6月から感染対策をとりながら少人数での活動を再開しました。先日は境内でのシャボン玉飛ばしで盛り上がり、久しぶりに子どもたちの元気な声が境内に響いていました。

現在は会員の新規募集をとりやめています。感染が収束した後はより多くの子どもたちと活動していく予定です。



## 別院清掃奉仕

6月27日(日)、別院仏教婦人会とボーイスカウト京都第50団による清掃奉仕が行われました。

昨年から各団体においても思うような活動ができない日々が続いています。

その中でも「できることから取り組んでいきたい」という声があがり、今回合同での清掃奉仕を行っていただくことになりました。

当日は20名のご参加をいただき、朝9時から正午まで本堂・中宗堂の掃除や境内・外堀沿いの木々の剪定などに汗を流していただきました。

心をこめて丁寧に作業していただき、おかげでお堂や境内はとても綺麗になりました。翌日の永代経法要・総永代経法要では気持ちよくご参拝のご門徒をお迎えして、おつとめすることができました。

婦人会の皆様、ボーイスカウトの皆様にはありがたく御礼申し上げます。



## べついん だより 第10号



2021(令和3)年9月発行

京都市山科区東野狐藪町2番地  
本願寺山科別院

TEL 075-581-0924 FAX 075-593-8822

しゅうき ひがんえ

## 秋季彼岸会のご案内

日時 9月23日(木・祝) 午後2時

場所 本堂

内容 おつとめ 法話

法話講師 滋賀県守山市 慶先寺 みくりとくお 御厨 得雄師

・法要懇志(お供え)袋を用意していますので、ご利用いただきますようお願いいたします。

～ご自宅での彼岸参り～

本年は9月20日(月・祝)から26日(日)にかけて、お参りをご希望される皆様のご自宅にお伺いします。また、今秋よりお彼岸のお参りをご希望される方は別院までお申し出ください。

～本堂での彼岸参り～

ご自宅でのお参りと共に、別院本堂でご家族ごとのお参りをお受けしています。本堂は80畳の広さがあることから、新型コロナウイルス感染症の感染対策(三密の回避)をとることができます。お気軽に寺務所までご連絡ください。

○期日 9月19日(日)、20日(月・祝)、23日(木・祝)は午前中

24日(金)、25日(土)

・おつとめは皆様とご一緒ではなく、1家族ごとにおつとめします。

・日時は、ご相談しながら決めてまいります。

～別院墓地墓前読経～

9月23日(木・祝) 午前9時から正午までおつとめします。

当日、墓地において受付いたします。

◇ 蓮如上人月忌法要(本願寺第8代蓮如上人のご命日法要)

毎月14日 午後2時 別院中宗堂 ※10月は報恩講法要のため休座

じんじょう

◇ 晨朝勤行(朝のおつとめ)

毎朝7時 別院本堂 中宗堂

皆様のご参拝をお待ちしています



ほうおんこう  
報恩講法要のご案内



期 日 10月13日(水) 14日(木)

場 所 本堂

浄土真宗の宗祖である親鸞聖人のご遺徳を偲び、報恩講法要をおつとめいたします。

・法要懇志(お供え)袋を用意していますので、ご利用いただきますようお願いいたします。

令和3年報恩講法要日程

<新型コロナウイルス感染症対策として日程を変更しておつとめします>

10月13日(水)

14:00	遠夜法要【宗祖讃仰作法(音楽法要)】	40分
14:45	法話	60分
16:00	初夜法要【往生礼讃偈(初夜)】	45分

10月14日(木)

7:00	晨朝勤行【讃仏偈 正信念仏偈六首引(行譜)】	45分
10:00	日中法要【奉讃大師作法】	30分
10:40	御俗姓 拝読	20分
11:00	法話	30分
11:40	崇敬区域講社役員永年勤続者表彰式 輪番挨拶	

○法話講師

のせ ぜんりゅう  
野瀬 善隆 師

(滋賀県彦根市清徳寺)



仏具みがき ご協力をお願い

日 時 10月2日(土) 午前9時から正午まで

場 所 本堂 中宗堂

報恩講法要を前にして本堂・中宗堂の仏具みがきを行ないます。

皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

- ・動きやすく汚れが付いてもよい服装でお越しください。
- ・終了後、軽食を準備いたします。



永代経法要 総永代経法要をおつとめ

6月28日(月)、本年の「永代経法要」および「総永代経法要」をおつとめしました。

午前10時からの永代経法要は、過去7年以内に別院に永代経懇志を納めてくださったご門徒を対象とした法要です。

ひとつでも多くのご縁づくりをめざして、本年より新たにおつとめすることになりました。

法要では読経と共に故人の法名を読み上げる中ご参拝の皆様による焼香が続き、先立って往かれた有縁の方々をお偲びしました。

午後2時からは全ご門徒を対象として、総永代経法要をおつとめしました。

日頃、別院を会場に練習を重ねておられる松林<しょうりん>雅楽会による雅楽が奏でられ、厳かな雰囲気のもとでの法要となりました。

おつとめの後、寺西実円師(滋賀県大津市・長久寺)にご法話をいただき、代々受け継がれてきたみ教えを私が聴くことの大切さを解りやすくお話しくさしました。

ご参拝の皆様と共々にありがたいご縁をいただきました。

お盆を終えて



本年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に加え、記録的な豪雨に見舞われ大きな不安を抱えた夏となりましたが、ご自宅や本堂での盆参り、また別院墓地での読経など多くのご縁をいただきました。

ご自宅でのお参りの際は、どなたも温かく迎えてくださいました。色々なお話を交わしていくことで、あらためて「出会い」や「つながり」の大切さに気づかされる日々でした。

8月15日(日)には、本堂において「盂蘭盆会」をおつとめしました。豪雨の影響が残るにもかかわらず遠近各地より多くの方々のご参拝をいただき、先立たれた有縁の皆様を偲びつつお念仏を申しあげました。

誠にありがたいご縁をいただきました。

